

【院内フォーミュラー(推奨薬リスト)】

薬事審議会 フォーミュラー小委員会 2020年9月作成

ヒスタミンH1拮抗薬(第二世代) ★花粉症(アレルギー性鼻炎)に使用する場合を想定★

	製品名	薬価(円)
第一選択薬	フェキソフェナジン塩酸塩錠 60mg「SANIK」	27.9

理由: 各薬剤における差別化できる十分なエビデンスがない中で、薬剤使い分けの重要な要素として、QOLや安全性の視点から鎮静性(眠気)が上げられると考えられる。当院受診患者は、当院の立地上自動車を運転し来られている方が多いという点も考慮すべきであり、2020年4月現在採用している薬剤の中で自動車運転に関する使用上の注意がないことと、経済性を考慮してフェキソフェナジン塩酸塩錠 60mg を第一選択薬とした。

*薬価は2020/9/1時点のものであり、変動することがあります。

参考資料:薬価は 2020/9/1 時点のものであり、変動することがあります。

	フェキソフェナジン 塩酸塩錠 60mg 「SANIK」	エピナスチン塩 酸塩錠 20mg「ファイザ ー」	ピラノア錠 20mg	ザイザル錠 5mg (院外採用)	レボセチリジン塩酸塩錠 5mg「武田テバ」 (ザイザル錠 5mg の後発 医薬品)	エバステル OD 錠 10mg (院外採用)	アレロック OD 錠 5 (院外採用)																				
薬価(円)	27.9	23.3	71.3	82.5	33.0	76.5	41.2																				
自動車運転に関する 使用上の注意の記載	なし	あり	なし	あり		あり	あり																				
用法用量 ☆アレルギー性鼻炎 に用いる場合☆	1回 60mg 1日 2回経口投与	1回 10~20mg 1日 1回経口投 与	1回 20mg 1日 1回空腹 時に経口投 与	1回 5mg 1日 1回就寝前に経口投与 最高投与量は 1日 10mg 注意:腎機能による用量調節あり。 成人患者の腎機能に対応する用法・用量の目安(外国人データ)		1回 5mg~10mgを 1日 1回経口投与	1回 5mg 朝及 び就寝前に 1日 2回経口投 与																				
				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="4">クレアチニンクリアランス (mL/min)</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>≥80</th> <th>50~79</th> <th>30~49</th> <th>10~29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>推奨用量</td> <td>5mgを1日 に1回</td> <td>2.5mgを 1日に1回</td> <td>2.5mgを 2日に1回</td> <td colspan="2">2.5mgを週に2回 (3~4日に1回)</td> </tr> </tbody> </table>						クレアチニンクリアランス (mL/min)						≥80	50~79	30~49	10~29	推奨用量	5mgを1日 に1回	2.5mgを 1日に1回	2.5mgを 2日に1回	2.5mgを週に2回 (3~4日に1回)			
		クレアチニンクリアランス (mL/min)																									
		≥80	50~79	30~49	10~29																						
推奨用量	5mgを1日 に1回	2.5mgを 1日に1回	2.5mgを 2日に1回	2.5mgを週に2回 (3~4日に1回)																							